

## 四極会女性部会設立趣旨説明

来るべき 2022 年。大分大学経済学部は創立 100 周年を迎えます。100 周年に向け、そして、その先の 100 年に向けて、四極会では石川会長を中心に「支部と本部の在り方等に関する委員会」と「100 周年記念事業準備委員会」の 2 つの委員会での検討を始めました。

現在の四極会会員数は 12,550 人でその内女性会員は 3,500 名を超えています。更にここ 10 年を見れば女性の割合は 4 割前後になっています。

せっかく、これだけたくさんいる女性同窓生の力を活かし切れていないとの思い。昨今、女性活躍社会の実現と声高に語られていますが、四極会でも同じ事が言えます。

本部組織を検討する上で女性会員対策として、女性部担当理事に三浦副会長が就任されました。また、女性の理事を設けることになり昨年 7 月の理事会で私、高野と渡邊さんが任命されました。これを受けて、女性部会設立の為の準備委員会が立ち上がりました。

有志により会議を重ね、本日、設立総会の運びとなりました。

同窓会のネットワークを大いに活用し、卒業生間並びに卒業生と在校生間の女性会員の親交を深め、今までの、異業種交流の色合いだけでなく、本当に女性が興味のある、参加することで何かメリットのある活動が出来ればと考えております。

女性が夢と誇りを持って活発に活動していく事で四極会の、ひいては大分大学経済学部の発展に繋がればと思います。

今回も会費の補助を本部より頂いての開催です。女性部立ち上げに関しては石川会長より過分なご配慮を頂き、また三浦副会長からは会の運営やあり方などについて沢山の気づきを頂きました。

私たちだけでは決して、女性部発足までは来れなかったという思いを忘れずに、女性部の活動は大変期待されている事も肝に銘じて、進めていければと考えております。

平成 30 年 2 月 7 日

四極会女性部会設立準備委員会委員長

高野 浩子